

うるわしのひなにんぎょうてん

「麗しの雛人形展」の季節になりました

北海道ではまだまだ寒い季節が続きますが、暦のなかの2月はもう立春をむかえています。陣屋資料館でも、季節ごとのイベントとして、恒例の雛人形展を行います。20セット程の人形が資料館を飾り、華やかな気持ちに変えてくれます。

ご自宅では飾る機会がなくなったお人形を、この期間だけお貸し下さる方も募集しています。よろしくお願ひします。



- 期 間 平成27年2月15日(日)～3月3日(火)
- 場 所 仙台藩白老元陣屋資料館(陣屋町681-4)
- 入館料 大人300円 小中生150円
(町民は期間中、入館無料です)
- 時 間 火～日の9時30分～16時30分
- その他 「お雛さま会」は3月1日(日)です。

仙台陣屋版 かわら版

第114号

(平成27年1月号)

発行:仙台藩白老元陣屋資料館

〒059-0912 白老町陣屋町681-4

TEL&FAX 0144-85-2666

〈体験会の様子です〉



〈こんな感じで出来あがります〉



手作り体験教室のご案内

手の平サイズのかわいいお雛さまを、誰でも簡単に作れてしまう体験教室のお知らせです。定員のある人気イベントですので、早めにお申し込みください。

○日程 平成27年2月14日(土)

○時間 (1) 9時30分～12時

(2) 13時30分～16時

○定員 各15名

○料金 参加料はかかりません

○年齢 制限はありませんが、小学生には保護者の同伴をお願いしています。

○備考 ご予約の方には、持ち物などを書いた詳しい資料をお送りします。

巡回展、楽しんでいただけましたか？

町内の埋蔵文化財を紹介する巡回展が、萩野公民館の展示を最後に終了しました。これまで4年間にわたり実施してきましたが、来年度も別の遺跡から発見された貴重な遺産をご覧いただけるよう、準備を進めていきます。次回は虎杖浜のトンネル工事の際に発掘が行われた、ポンアヨコ4遺跡を紹介する予定です。さらに発見された土器片に対する調査の過程や、ひとまとまりの土器として復元されるまでの作業などを、写真を用いたかたちで紹介できればと考えています。

今年は胆振総合振興局が主催となった「縄文パネル」展も、白老コミセンでの展示に併せて行われました。昨年度に募集された「魅力発信コンクール」に応募のあった作品のお披露目に加え、近隣自治体の遺跡・遺物にも触れていたただけではないでしょうか。11月22日には室蘭栄高校を会場に、縄文文化を含めた地域の歴史・文化遺産をPRする「きて！みて！さわって！三大遺産」が催されるなど、大昔の人々の暮らしを学べるチャンスが増えています。会場がちよっと遠くても、足を伸ばしてみると意外な面白さに出会えるかも知れませんよ。



〈いつもより賑やかな巡回展になりました〉



〈栄高校でも白老の取り組みをPR〉

祝文化財指定

先月末まで実施していた三好監物の遺作展の最中、岩手県一関市から学芸員が2人、当館を訪ねてきました。

監物の領地があった旧藤沢町の合併により、資料館にも複製品がある三好家伝来の甲冑が、平成24年6月29日をもって市の文化財に指定されています。今回、2人は別件での来道でしたが、今後は三好家資料の調査を行う機会もあることから、他の資料も含めた所蔵品を一見すべく立ち寄られたのです。平成23年の合併時には「甲冑を監物が実際に身に付けたか」との問い合わせがありました。当館にも裏付け資料がなかったため、指定の件名は「三好家の甲冑」となっています。これを機に、さらに多くの方の目にとまるようになってほしいですね。

記録写真の収集にご協力をお願いします

町の歩みを後世に残すべく、陣屋資料館では写真の収集を行います。イベント・風景・街並みなど、これまで多数お寄せいただきましたが、平成に入ってから写真が殆どありません。お手持ちのネガやスナップを「ピー」させてくださる場合は適切に管理・活用していきますので、是非とも資料館までご連絡をお願いたします。

「仙台陣屋かわら版11号（平成27年1月号）」

発行日：平成26年12月24日（水）

発行所：仙台藩白老元陣屋資料館 担当者：平野・亀井

<http://www.town.shiraoidokkaido.jp/bunka/jinya/>

Mail: jinya@town.shiraoidokkaido.jp TEL: 011-210-0100